

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

担当課名	教育部 アジアトライアスロン大会事務局		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	09	教育費
	項	06	保健体育費
	目	01	保健体育総務費

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
 政策目標 4 はつかいちならではの個性を育み、誇り・愛着が持てるまちに
 重点的取組 1 市民の多様な活動を支え、自己実現のできる環境にする

事業名	アジアトライアスロン開催事業	事業開始年度	平成 26 年度
	文化、スポーツ団体の活動支援、指導者の養成・支援	根拠法令 条例 個別計画等	

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産「宮島」を有する廿日市市を世界に発信 国際交流及びスポーツ、観光、地域振興に寄与し、本市の活性化 	<ul style="list-style-type: none"> 市民とともに全市を挙げた大会の成功 2020年東京オリンピック・パラリンピックの側面支援 スポーツを「する」人、「みる」人、「ささえる」人の誰もが、生涯にわたってスポーツに親しみ、健康で、明るく豊かな生活が送れる生涯スポーツ社会の実現（スポーツ振興）

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
実行委員会 (市役所内)	大会実行委員会の支援と本市の観光振興及び地域振興	スポーツ、商工、観光、地域づくり関係の各団体	安全な競技運営、選手や観客に対するもてなし、まちおこし等

3 平成 27 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）	・事業概要 ◎ 本市に馴染みのあるトライアスロン競技の国際大会を開催し、2016年にブラジル リオ・デ・ジャネイロで開催されるオリンピックのアジア代表枠選考会として実施							
	種目	内容		●実施方法				
		エリート	オリンピック予選対象のトップクラス選手	実行委員会方式（実行委員会を組織し、企業協賛金、市負担金、参加者負担金、補助金等で運営）				
		U-23	23歳以下対象					
		ジュニア	18歳以上対象					
		エイジ	5歳毎に区切りポイント付与される対象及び一般					
	ミックスリレー	男女2人ずつのチームが選手ごとに短距離リレー						
	パラ	障がい者対象						
	H27	実行委員会	事前視察、エントリー関連事務、海外選手ビザ発給、広告宣伝、警備計画、ボランティア計画、企業対策、住民対策、港湾利用者対策等					
		事務局	実行委員会事務局、予算管理、交通量調査実施					
H28	実行委員会	大会運営（会場設営、競技関係、広告宣伝、コース安全確保、スイム安全管理、交通誘導、式典表彰、パーティ、マスコミ対応、ボランティア対応、エキスポ運営、大会の盛り上げ、選手送迎）、事後整理						
コスト情報（円）	・事業費関連 【歳出】 交通量調査委託 平成27年9月の3日間（シルバーウィーク）に交通量調査を実施。 6,048,000円 警察に提出し誘導計画の資料に 警備業者による交通整理業務の基礎データに活用 大会負担金 実行委員会に負担金として支出 大会準備経費として支出 20,000,000円							
	財源内訳	項目	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算①	①のうちH26から繰越			H27からH28へ繰越
		直接事業費 A	13,000,000	26,048,000				
		国庫支出金						
		県支出金						
		借入金(市債)						
		その他(使用料など)						
	市(市税など)	13,000,000	26,048,000					
	人件費(按分) B	0.66人 5,658,840	2.41人 20,383,780					
	総事業費(A+B)	18,658,840	46,431,780					
ト換算	① 人口(4月1日現在)	117,182人	117,128人					
	② 市民1人当たり	159	396					
到達目標	活動及び成果指標	単位	H26実績値	H27目標値	H27実績値	備考		
	活動	アジア選手権の準備・PR	100%	100%	100%			
	成果	アジア選手権の開催準備進捗率	100%	100%	100%			